

2014年(平成26年)9月21日(日曜日)

巨大な球 楽しく打ち合う

札幌で「キンボール」全国大会

カナダ発祥で直径1・22メートルのボールをバレーボールのように打ち合う室内競技「キンボール」の全国大会が20日、札幌市豊平区の道立総合体育センターで始まった。

一般社団法人日本キンボールスポーツ連盟の主催で、札幌での全国大会開催は初めて。札幌や苫小牧をはじめ大阪、沖縄などから2日間で72チーム約450人が出場する。

「キンボール」は1チーム4人で3チームが同時に競う。ボールを落とさないようにレシーブし、3人が支えるボールを1人が手で打って攻撃、得点を狙う。

20日は小学生などの32チームが出場。選手たちは得

点が決まると「よし」と声を上げながらハイタッチをかわしていた。

参加した札幌市豊平区の



チームで協力しながら巨大なボールを打つ選手たち

南月寒小5年岡野真宝さん(11)は「楽しくて、あと100試合くらいできる」。同区の月寒小5年小林花南さん(10)は「試合でチームワークも深まりました」と笑顔で話した。21日まで。観戦無料。(川上遼平)